

平成29年1月16日

広島県環境県民局長 様
(大学教育振興担当)

公立大学法人県立広島大学
(業務評価室)

第二期中期計画の履行状況に係る中間点検の概要について（報告）

本法人として第二期中期計画（平成25～30年度）の履行状況に係る中間点検を自主的に実施し、優れた実績と今後の課題を抽出し、その中から主要な事項を次のように整理しましたので、報告します。

1 優れた実績

- (1) 平成26年度文部科学省大学教育再生加速プログラム（AP，テーマI）事業の採択・推進
- (2) 学士課程教育に係る全学共通教育（副専攻プログラムを含む）の見直し及びその運用開始
- (3) 「グローバル化推進プロジェクト」による国際交流事業の積極的な展開
- (4) 管理栄養士などの国家試験合格率における全国トップレベルの高水準の維持
- (5) 経営専門職大学院経営管理研究科ビジネス・リーダーシップ専攻開設（平成28年4月）
- (6) 学部卒業生の就職希望者就職率における高水準の維持（98.0～99.4%）
- (7) 「サテライトキャンパスひろしま」の開設及び地域の教育拠点等としての活用
- (8) 文部科学省科学研究費補助金の採択件数における高水準の維持（91～105件）
- (9) 多様な公開講座の開設及び同受講者満足度の高水準維持（3年連続目標値達成）
- (10) 外部資金年間獲得総額に係る目標値2億円を達成（平成27年度）

2 今後の課題（中期計画小項目番号）

- (1) 教育プログラムの体系化などに資する ナンバリングや履修系統図の導入・活用 (No.3)
- (2) 学士課程教育における 学修成果の把握・可視化 に係る取組の拡大 (No.6)
- (3) 社会情勢や大学改革の動向等を踏まえた 学部・学科再編等の着実な検討・実施 (No.15)
- (4) 社会人の受入れ促進に資する 履修証明制度 の導入などについての検討 (No.20, No.62)
- (5) 大学院の イングリッシュトラック における入学者の持続的な確保 (No.22)
- (6) 卒業時に保証する能力水準（全ての学生に保証する力）の具体化とその確保 (No.23)
- (7) 英語力の全学的な養成 に係る取組の着実な実施 (No.24)
- (8) 学部生の 卒業時における総合的満足度 の確実な把握と向上 (No.29)
- (9) 地域貢献・連携活動への学生の主体的な参加と 学修成果に係る検証 作業の拡大 (No.71)
- (10) 自己点検・評価に係る 精度の向上及び客観化 に関する継続的な取組 (No.91)